

- 渡辺京二発言集 第2弾 できました!
- 1970年 10~12月の日記も収録!

熊本毎日新聞連載中の  
「小さきものの近代」は、  
2022年5月刊行予定です!!

## 渡辺京二発言集 2

# 肩書のない人生

11月  
下旬刊

「わたしは一生書生だ、と思っています」

- ▶ 何者でもない書生として生きるという〈人生観〉
  - ▶ 民衆こそが国をつくっているという〈国家観〉
  - ▶ 他者へのまなざしで生き方を描くという独自の〈文学観〉
  - ▶ 石牟礼道子と宮沢賢治に共通した、  
この世ともうひとつのこの世の境界線を往来する〈幸福観〉
  - ▶ 人間の生命をさまざまな生類のひとつとしてとらえ、  
その尊厳について考える〈死生観〉
  - ▶ 自己をどこまでも見つめ直そうと努力し続ける若き日の〈日記〉
- 思索の旅はぶれることなく続き、明快な語り口に静かに立ち止まって  
考え直したくなる刺激に満ちた一冊!!

目次から

- 肩書のない人生
- 寄る辺なき時代を生きる
- あなたにとって文学とは何か
- 道子の原郷
- コロナと人間
- 日記抄(1970年10月~12月)

### ◆初収録「日記抄」(1970年10月~12月)

三島由紀夫事件への想い、最初期の水俣病闘争の実情、日々の読書録、さらに自分と向き合うことの苦悩と喜びが静かに伝わってくる。渡辺史学の源泉を初めて開示!!



四六判・232頁  
定価 2000円(税別)

ISBN 978-4-86329-237-6  
C0095

#### 《著者の横顔》

渡辺京二(わたなべ きょうじ) 一九三〇年、京都市生まれ。熊本市在住。日本近代史家。主な著書『北一輝』(毎日出版文化賞、朝日新聞社)、『逝きし世の面影』(和辻哲郎文化賞、平凡社)、『新編・荒野に立つ虹』『もうひとつのこの世——石牟礼道子の宇宙』(以上、弦書房)、『黒船前夜——ロシア・アイヌ・日本の三国志』(大佛次郎賞、洋泉社)、『パレレンの世紀』(読売文学賞、新潮社)など。

[FAX: 092-726-9886]

<b>地小出版</b> 流通センター 取扱品 書店・帖合	<b>肩書のない人生</b> 渡辺京二発言集 ② 定価 2000円+税 ISBN=978-4-86329-237-6	
	冊	
渡辺京二 コレクション ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	冊	⑨ 幻のえにし 渡辺京二発言集 定価 2200円+税 ISBN=978-4-86329-212-3
	冊	① 江戸という幻景 定価 2400円+税 ISBN=978-4-902116-21-2
	冊	②【新編】荒野に立つ虹 定価 2700円+税 ISBN=978-4-86329-141-6
	冊	③ 万象の訪れ わが思索 定価 2400円+税 ISBN=978-4-86329-094-5
	冊	④ 死民と日常 私の水俣病闘争 定価 2300円+税 ISBN=978-4-86329-146-1
	冊	⑤ もうひとつのこの世 石牟礼道子の宇宙 定価 2200円+税 ISBN=978-4-86329-089-1
	冊	⑥ 預言の哀しみ 石牟礼道子の宇宙Ⅱ 定価 1900円+税 ISBN=978-4-86329-182-9
	冊	⑦ 未踏の野を過ぎて 定価 2000円+税 ISBN=978-4-86329-063-1
	冊	⑧ 近代をどう超えるか 渡辺京二対談集 定価 1800円+税 ISBN=978-4-902116-03-8
ご担当者様	弦書房 —Genshobo— 〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com	